

鹿児島大学 Diversity セミナー 多様な学生への配慮・支援について ～障害学生支援センター(修学支援室)の10年の歩み～開催報告

概要

日時 令和6年11月19日[火] 15:00～16:30 会場 鹿児島大学共通教育棟1号館2階121号室

開会・司会 中尾 誠一(本学障害学生支援センター特任助教)

開会挨拶 前田 雅人(本学障害学生支援センター長)

講演講師 講師 今村 智佳子氏(本学臨床心理学研究科准教授)

講演「多様な学生への配慮・支援について～障害学生支援センター(修学支援室)の10年の歩み～」

閉会挨拶 前田 雅人

参加人数及びアンケート結果

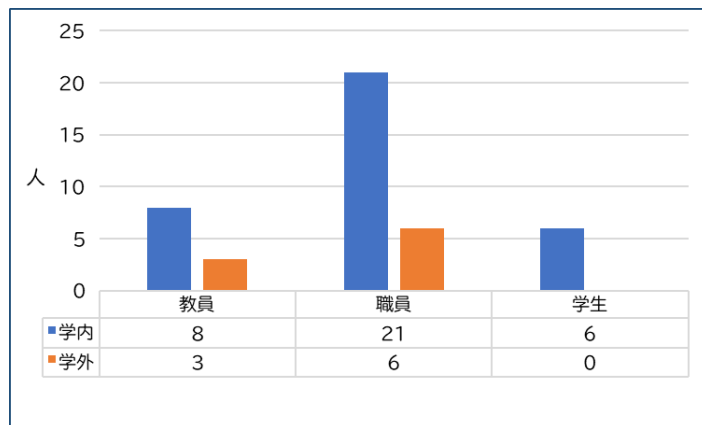
1.参加人数

	教員	職員	学生	合計
学内	8	21	6	35
学外	3	6	-	9
合計	11	27	6	44

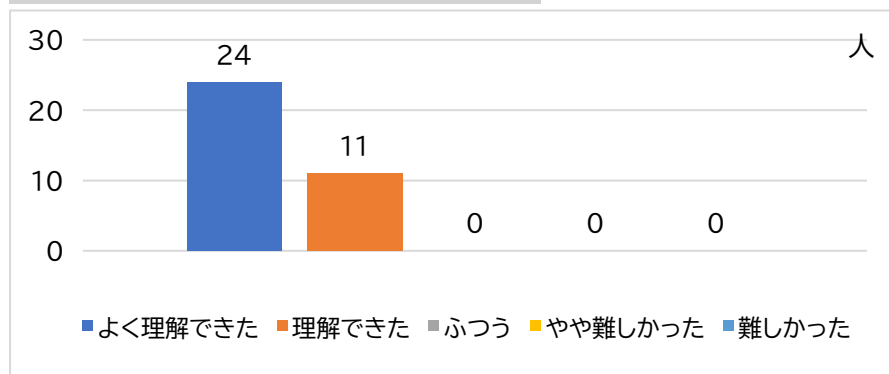
アンケート回答人数

教員	8
職員	23
学生	4
合計	35

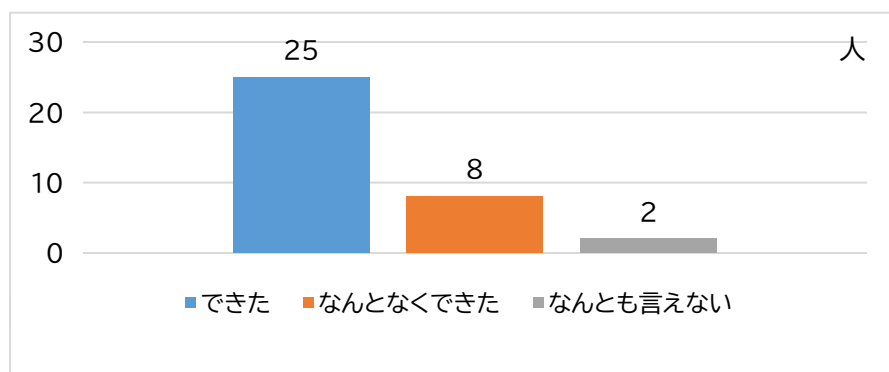
※アンケート回収率:79.55%



2. 講演の内容について理解できましたか？



3. 鹿児島大学におけるダイバーシティについてイメージできたか？



4. よりスムーズな支援や合理的配慮の提供についてご提案等ありましたらお聞かせください。

- ・学生系の職員にとって、修学支援室の存在は大変ありがたいです。教員によっては「修学支援は教員の仕事ではない」と認知されていることが多々あるので、大学全体として取り組んでいくことができるように、さらなる認知が進むことを祈りたいと思います（もちろん職員の意識改革も必要だと思っております）。（職員）
- ・私の所属している組織では、組織内での支援体制が確立され運営されています。これからの10年は、一人の教員・担任に負担がかからないような学部・学科レベルでの支援体制の充実と大学の取組が上手く回っていくとよいのではないかと考えています。また、障害学生支援センターでも就職支援も取り組まれておられますが、大学にいる時の支援が卒業後の学生（の自立・自律）を見据えたものであるかという視点も忘れてはならないといつも感じております。（教員）
- ・教員一人ひとりの意識を今後も高めていくことと感じました。（教員）
- ・このような講演の機会を定期的に設けていただけたらと思います。同じような内容であったとしても繰り返し話を聞くことで少しずつ理解も深まると感じます。（職員）
- ・早め早めにセンターにご相談することが必要なのではないかといつも考えております。支援の事例集などがあれば（もちろん事例が特定されないような配慮が必要ですが）、イメージが付きやすいと思いました。（教員）
- ・事務処理等の負担軽減のための方策があればと思いました。（AIの活用など？）（職員）
- ・センターの丁寧な対応のお蔭で学生は居場所があり卒業できる例もあることに感謝しています。（職員）
- ・障害学生支援センターと学部や研究科の担当者とのTeamなどで、ちょっとしたことなど情報共有ができるとうまいように思います（参考例：国際事業課と各部局の留学生担当者のTeamがあり、来日情報や在留資格認定証明書申請情報の共有など活用されている事例があります）。（職員）
- ・授業での配慮事例などあれば、教員は参考になるかもしれません（既にあつたらすみません）（教員）
- ・センターの名称に「障害学生」とあることで（来訪・相談という）最初の一步を躊躇する学生もいるような気がしています。（職員）

5. 感想やご意見などありましたらご自由にご記載ください

- ・障害の有無は多様性の1側面とも捉えられる、という言葉が印象に残りました。ご講演ありがとうございました。（学生）
- ・今村先生が率いてこられたチームのお蔭で、障害学生支援の先進的で細やかな体制が充実してきたのだと改めて感じました。ご貢献に感謝いたします。これだけ社会的意義の大きい業務への非常勤教職員の成果、貢献を大学として認める意味でも、常勤教職員の配置が実現できないものかと強く感じる所です。是非、本意見を執行部に見える形で共有頂きたいです。（教員）
- ・とても興味深く拝聴させていただきました。個々人の状況に100%合わせた配慮は困難だと思いますが、先生を始めとしたセンター皆さんの努力が数字に表れており、確実に実を結んでいるのは素晴らしいと感じました。一教職員として、考えさせられる契機となりました。ありがとうございました。（職員）
- ・今村先生や障害学生支援センターの皆様の日頃の支援状況を知ることができました。一人一人に寄り添った支援がなされていることに大変感服いたしました。貴重な機会をありがとうございました。（職員）
- ・どんどん引き込まれる内容でした。支援や配慮を受けることができた学生等の大学卒業後等の状況がとても気になります。（職員）
- ・大変勉強になりました。寄附金担当セクションとして、支援の輪を広げ、大学ひいては鹿児島県の更なる事業の発展に貢献出来ればと考えております。ありがとうございました。（職員）
- ・支援を要する学生が増えており、これまで以上に支援が重要になることが分かりました。有り難うございました。（教員）
- ・障害学生支援センターのこれまでとこれからについて、大変わかりやすくお話いただき、ありがとうございました。

今後ともよろしくお願い致します。(職員)

・今村先生が 10 年間で築き上げてこられた内容を非常にわかりやすくお話しいただき、改めて気づき学べたことが多々ありました。ありがとうございました。(職員)

・途中、退席せねばならない時間があったため、もし可能ならば、パワーポイントの資料がいただけますと幸いです。難しければあきらめます。とても参考になりました！今村先生、10 年間、お疲れ様でした。本日はありがとうございました。(教員)

・今村先生の 10 年間の取組み・成果に敬意を表します。多くの学生がお世話になりました。本当にありがとうございました。(教員)

・障害学生支援センターの成り立ちを知り、それを踏まえ自身ができることを探したい。(学生)

・保健学科では、専門職教育の中での合理的配慮の提供について(特に臨地実習)、大変お世話になっております。支援が必要な学生との関わりを経験する中で、支援体制づくりと見直し、教員の D&I への理解の向上など専攻内での取り組みも継続しております。本日の講演を聞き、気持ちを新たに今後も取り組んでいきたいと感じました。ありがとうございました。(教員)

・質問者の方の声がはっきりとは聞こえず、何を言っているのか分かりませんでしたので、次回以降の改善をご検討ください。(職員)

・残り 10 分ほどでなぜかネットが繋がらなくなりましたので50分くらいまで拝聴できた段階での感想書かせていただきます。公平性の実現に関しまして、必要な人に必要な配慮という点が印象に残りました。要は支援する側の柔軟性、個別性を見極めた多岐にわたる支援のあり方が求められていると感じました。またこのこととも通じるのですが、こちらの思い込みによるワンパターンの支援ではなく、学生さんが何に困っているのか当人の声を聞き、関係者間が連携をとって双方向で支援を検討していくことの重要性を改めて認識しました。本日は貴重な機会をありがとうございました。(職員)

・共に生きるという意味では、センターの支援を必要としない学生、教職員はどういう心構えで接したらよいのかを改めて考えさせられた。(職員)

・いつもお世話になっております。教員としても、支援が必要なのではないかとと思われる学生のことをすぐにご相談できるのは非常にありがたいです。この 10 年の間に、今村先生やスタッフのみなさんが支援をどのように充実させてきたかがわかり、頭が下がる思いです。今後ともどうぞよろしくお願い致します。(教員)

・大学職員ですが、普段あまり関わらない分野で、興味がありましたが、どんな支援をしているか等、ホームページ上でしかわかっていませんでした。障がいの有無に関わらず、その人が自分らしく生きていけるための教育としての支援をして行っていると感じました。10 年間の多岐にわたる業務、お疲れさまでした。更なるご活躍をお祈りいたします。(職員)

・様々な学生がいる中で対応が大変ということを感じました、まだまだ精神的にも成長段階のため支援方法に苦慮されていることがわかりました。沢山の学びになりましたありがとうございました。(教員)

・大学内外を問わず、配慮・支援を必要とする学生のため継続的な連携を図っていかれたらと考えております。(職員)

・オンライン参加の場合、対面での質問が聞こえづかったため、次回は対面で参加させていただきたいと思いました。貴重なご講演ありがとうございました。(職員)

・学生および親御さんへの対応など厳しい状況もある中で、今村先生には 10 年間に渡り(現在も)大変お世話になりました。先生から学ばせてもらったことを今後の業務にも活かしていきたいと思えます。(職員)

・障害学生支援は福祉サービスではなく、教育の一環、という言葉がとても印象的でした。障害のある学生、ない学生、教職員それぞれがお互いに学びながら多様性を理解していけることはとても理想的と感じました。(職員)

・とてもわかりやすいセミナーでした。今後も続編？があれば参加させて頂きたいです。障害とまではいかずともそういった気配のある学生や大人に対する対処の仕方、コツなどを知りたいです。(職員)



鹿児島大学臨床心理学研究科
今村智佳子准教授



会場の様子



会場の様子



質疑応答の様子



質疑応答の様子



障害学生支援センター 前田雅人センター長



障害学生支援センター 中尾誠一特任助教